

ひまわりサロンの活動紹介

ニコニコ会(共栄地域)

毎月第2木曜日の午後、小名田公会堂で、地域のボランティアが開催しています。10年ほど前に始まったこのサロンは、いつもニコニコと笑顔で楽しめる会にしたいとの参加者の思いから「ニコニコ会」という名称になりました。その名の通り、参加される皆さんの笑顔は絶えません。あちこちで会話が弾み、和気あいあいと、楽しい雰囲気の中で時間が過ぎていきます。

2月は万華鏡作りをしました。懐かしい万華鏡に、作る前からワクワクして、幼い頃の思い出も語られました。制作のコツやアイデアを教え合い、素敵な万華鏡が完成しました。出来上がった万華鏡をお互いにのぞき合い、色合いの違いを楽しみながらも、自分の作品が1番良いとそれぞれに自慢し合っていました。

また、今後は同じ地域で開催されている「たんぼぼの会」の方に来てもらい、折り紙を使った制作も計画しています。両方のサロンに参加している方が、作り方を教える手伝いをし、素敵な作品を作ります。



共同募金の配分金を活用してボランティア講座を開催

点訳中級講座

1月30日、総合福祉センターで、視覚障害者生活情報センターぎふ(岐阜市)の副館長を講師に招き、多治見市で活動する点訳ボランティア団体(多治見点訳友の会)の会員を対象に開催しました。

講演では、点字図書などの情報提供事業や地域住民と開催する防災運動会など、情報センターの取り組みと課題、また、視覚障がい者にとっての点字の重要性や利点など、広く点字に関することについて学び、点訳ボランティアの知識と技術の向上を図りました。



音訳ボランティア養成講座(初級編)

1月から3月までに8回、総合福祉センターで、音訳に必要な基礎を学ぶ講座を開催しました。音訳ボランティアは、広報紙などに掲載された文字や写真を音声化し、テープやCDで視覚障がい者に情報を提供する活動をしています。

講座では、発音やアクセント、表や写真の説明方法など、音訳に必要な知識や技術について学びました。

講座の修了者には、多治見市で活動する音訳ボランティア団体(多治見アイ・パートナーの会)への加入について紹介しました。



社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。これらの活動には皆様からお寄せいただく会費を活用しています。

※社会福祉法人=社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。

社協たじみ
メールマガジンの登録案内

イベント情報など、福祉に関する身近な情報を配信
登録フォーム
<http://t-syakyo.or.jp/acmailer3/form.cgi>

